2022 年 3 月 2 日
日経メッセ　街づくり・店づくり総合展
広報事務局

NIKKEI MESSE
街づくり・店づくり総合展

コロナ下の新たな商空間デザイン・顧客体験を創出する技術・製品・システムが集合

「日経メッセ　街づくり・店づくり総合展」

３月１日（火）より開催中！
４日（金）まで東京国際展示場「東京ビッグサイト」で

日本経済新聞社による日本最大級の総合展示会「日経メッセ　街づくり・店づくり総合展」(「JAPAN SHOP」「建築・建材展」「リテールテック JAPAN」「SECURITY SHOW」の 4 展示会と特別展示で構成)が東京ビッグサイトにて 3 月 1 日に開幕しました。

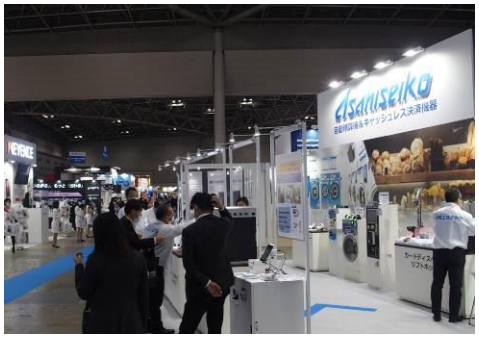
コロナ禍により大きな影響を受けた店と街に、にぎわいを取り戻すための様々な製品・ソリューションが大規模に展示されます。新たな顧客体験を創出する流通 DX、空間デザイン、抗ウイルス建材、セキュリティ、フランチャイズ加盟募集などの最新情報が集結しました。小売・流通・建築・デザイン・情報・通信・飲食店関係者などのビジネス・ユーザーの来場を見込む、日本有数の産業展示会です。今回の開催規模は 818 社・団体、2204 小間（リアル展、オンライン展合計）となっており、1 日から 4 日（金）までの 4 日間、東京ビッグサイトの東・西展示棟で開催しております。「フランチャイズ・ショー」は本日より 3 日間開催致します。

また、昨年に続き開催する「日経メッセ Online」では、時間や場所を問わないオンライン上でのビジネス・コミュニケーションの場を提供し、ニューノーマル時代の新しい情報交流とビジネスチャンスの拡大を促進します。

NIKKEI MESSE
街づくり・店づくり総合展
JAPAN SHOP 2022
建築・建材展 2022
リテールテック JAPAN 2022
SECURITY SHOW 2022
フランチャイズ・ショー2022

＜初日（３月１日）の様子＞

昨年に引き続き、感染症対策やニューノーマルに関する商品・サービスや、それに伴う DX 関連企業への注目が集まり、初日から多くの方に来場いただきました。展示やプレゼンテーションに趣向を凝らす出展社も多く、各所で商談が進んでいます。



【本展に関する取材・記事・報道のお問い合わせ】

「日経メッセ　街づくり・店づくり総合展」広報事務局（共同 PR 内）　担当：矢川・杉浦・安田・藤本
TEL：03-6264-2059 / FAX：0120-653-545　Email：nikkeimesse2022-pr@kyodo-pr.co.jp
＜会期中の連絡先＞　080-8072-4384（矢川）080-9508-9919（杉浦）

＜初日 各展示会レポート＞

「JAPAN SHOP」（第 51 回）

会　　場：東４・５ホール
主　　催：日本経済新聞社
規　　模：出展社数 167 社、出展小間数 485 小間（リアル・オンライン展合計、3 月 1 日現在）
内　　容：最新の空間デザイン・ディスプレー、インテリア製品、素材、店舗什器・設備、空間演出機器・システムなど魅力的な空間づくりのための効果的な製品・ソリューションが一堂に集結。

【特別展示「JAPAN SHOP＋Plus」】

ニューノーマル対応のクリーン空間のためのソリューションや、街や店におけるインテリアとエクステリアでの人とグリーンの共生がもたらす安らぐグリーンデザインや緑化製品などを紹介。人々の変化する環境に対応する美しく、 安心できる空間づくりを提案。

【特別展示「NIPPON プレミアムデザイン」】

伝統的なものづくりの技術とデザインの高さに加えてサステナブルな視点でも活用が期待されている日本古来の美意識や自然から生み出された上質な素材。インテリア素材や空間素材として、空間の価値を高めるデザインや素材を紹介。

【特別企画展「グッドスリープ～快適睡眠展/ヒカリと感染症対策展」

良質な睡眠を通じた健康促進やパフォーマンス向上、殺菌・除菌など光を利用した感染症対策を紹介。

URL: https://messe.nikkei.co.jp/js/

▼アズシス

没入型空間共有プロジェクションマッピングシステム「お部屋マッパー」

VR ゴーグルやスクリーン無しで、複数人同時に、そして老若男女が楽しめる空間を共有できるマッピングシステムを展示ブースで体験していただけます。独自開発の特殊なミラーへの映像投影により、プロジェクタ１台で４面同時が投影可能です。さらに、独自の映像補正技術により、様々な空間・用途で利用ができ、要望に合わせた設計も可能となっています。

▼玉津浦木型製作所

ZEN シリーズ、Hub connect＋（ハブ コネクト プラス）

自動車プレス金型製造などで培われた技術を活用して生み出された「ZEN」は、発泡スチロールにウレタン樹脂（ポリウレア樹脂）を組み合わせた軽くて柔らかい素材です。この ZEN を使用した集中や瞑想タイムに活用できる球体型の個人ブース「Hub connect＋（ハブ コネクト プラス）」は、初展示です。屋内外どちらでも設置が可能で、色や形状などもお好みのデザインに対応できます。

▼新木場ネットワークス

サムライサウナ

日本の木材、日本のサウナストーブ、日本の伝統デザイン、日本の技術力が集結した“オールジャパン”のサウナがサムライサウナです。ブースでは、実際の商品を展示、実際に入っていただくことも可能です（サウナとしての体験は不可です）。近年ますます盛り上がりを見せるサウナでも国産製品の良さをぜひご体感ください。

▼日本無機

室内型薄型空気清浄機　ヘパウォール

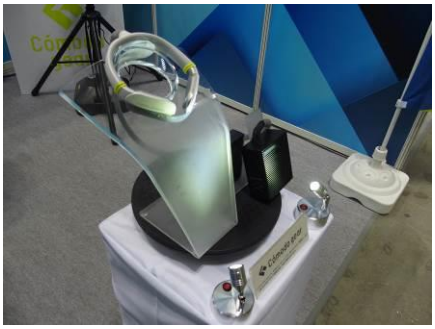
初出展となる日本無機では、独自開発の抗ウイルス HEPA フィルタ搭載の室内用薄型空気清浄機「ヘパウォール」の新たなラインナップであるブラック色を展示しています。換気がしにくい商業施設や店舗、オフィス向けにインテリアになじむ、シックな新製品です。すでに医療現場で多数採用されている本製品の、高精度な空気清浄能力を体感していただけるパーティクルカウンタを使用したデモも行っています。

「建築・建材展」（第 28 回）

会　　場：東 5・6 ホール
主　　催：日本経済新聞社
規　　模：出展社数 192 社、出展小間数 411 小間（リアル・オンライン展合計、3 月 1 日現在）
内　　容：抗菌・抗ウイルスの建材など住宅・ビル、各種施設向けの最新の高機能建材や設備機器をはじめ、設計や工法、施工管理・３D などのソフトウエア、関連サービスに関する建築総合展。リフォーム・リノベーション、防災のための部材・設備や、木材・木質化提案、生産性向上・省力化のための AI や IoT を活用したシステム・機器などを幅広く紹介。「一般建材・関連製品ゾーン」「建築現場・省力化ゾーン」など 6 つのゾーンに分けて紹介。

URL: https://messe.nikkei.co.jp/ac/

▼富士通ゼネラル
Cómodo gear（コモドギア）



「Cómodo gear（コモドギア）」は、厳しい環境下での作業を楽にするウェアラブルエアコンです。サーモ・モジュールを内蔵し、頸動脈を狙って効率的に冷却・加熱します。いつでもどこでも快適な作業ができる環境を実現、これからの新たな対策としてご提案します。ブースでは、2021 年にリリースの「Cómodo gear i2」を実際に体験できます。

▼アバン設計
BOSHIN（ボウシン）

「構造材に負担をかけずに粘り強く揺れに抵抗し、形状を復元する」というコンセプトのもとに開発された制震装置を展示しています。地震の水平力を、それぞれ数値の異なる R 成形された 3 枚の板ばねで柱軸方向へ受け流し、吸収します。さらに跳ね返りを制御することで横揺れ減衰効果を高めています。また、円をなすように配置することで、円の形状記憶の特性を活用でき、さらなる制震性が増します。

「リテールテック　JAPAN」（第 38 回）

会　　場：東 1～3 ホール
主　　催：日本経済新聞社
規　　模：出展社数 203 社、出展小間数 730 小間（リアル・オンライン展合計、3 月 1 日現在）
内　　容：人手不足やオンラインなど購買活動の変化、感染症対策などの様々な課題の解決に向け、流通・小売業界で進む「流通 DX」。オンライン展示も含め 190 社以上の国内外の流通 DX を提供する有力企業が集結し、最新の流通・小売業界向けソリューションと自動化技術を紹介。

URL: https://messe.nikkei.co.jp/rt/

▼東芝テック
サブスクリプションモデルのグローバルリテールプラットフォーム「ELERA」

プラットフォームである「ELERA」上には、多種多様なマイクロサービスを構築するとともに、購買に伴う膨大なデータを集約、店内、店外、バックヤード、そしてサイバーとフィジカルをつなぐさまざまなサービス群をラインナップしています。店舗ごとの課題に即したあらゆるソリューションの提供を実現し、高付加価値のデータを利活用しながら小売業のデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進を強力にサポートする各種展示を行っています。

▼NEC グループ
画面に触れずに操作できるセルフレジ

各種リテール関連製品・サービスを展示しています。
展示の一つとして、画面に直接触れず操作できるセルフレジがあり、お客様に安心してお買い物いただけます。導入も簡単で、また、タッチレス操作対応の TWINPOS シリーズに後付けも可能です。タッチレスでも、軽快でわかりやすい操作を実現しています。ブースでは、実際にタッチレスの操作性を体感していただけます。

「SECURITY SHOW」（第 30 回）

会　　場：東 3 ホール
主　　催：日本経済新聞社
規　　模：出展社数 78 社、出展小間数 158 小間（リアル・オンライン展合計、3 月 1 日現在）
内　　容：社会やビジネスの「安全・安心」を実現する製品・サービスが一堂に会するセキュリティ総合展。最新の IP カメラや防犯カメラ、情報セキュリティ、感染症対策、災害対策まで、最新のセキュリティソリューションが集結。
会場内の特設ステージでは、鉄道車内のセキュリティ対策や、AI カメラの最新導入事例など、実務に役立つセキュリティの技術動向をご紹介。

URL: https://messe.nikkei.co.jp/ss/

▼クマヒラ

木材と融合した表情豊かなセキュリティゲート

セキュリティゲートのフラッグシップモデルである「ユニゲート」のウッドタイプを参考出展製品として展示しています。脱炭素をキーワードに開発を行い、従来は鉄やコンクリート、ガラスによる無機質な印象が強かったオフィスエントランスなどへ、天板部分に木材を使用することで優しさやあたたかさを演出します。開催期間中のみの限定展示となりますので、ぜひ会場でご覧ください。

▼帝国繊維

3D ボディスキャナー「R&S QPS Walk2000」

リスクマネジメント対策として統合セキュリティシステムを紹介しています。初展示となる「R&S QPS Walk2000」は、超広帯域無線システムから電波を照射し、リアルタイムで全身の情報を検知できる高解像度 3D ボディスキャナーです。金属探知機で発見可能な持ち込み禁止物だけでなく、プラスチックやセラミック製の凶器や爆発物、ジェルや液体、粉末など可燃物等の非金属製品も検出できます。

■本日、２日（水）より開催「フランチャイズ・ショー」の見どころをご紹介■

「フランチャイズ・ショー」（第 39 回）
会　　場：西３・４ホール
主　　催：日本経済新聞社
規　　模：出展社数 178 社、出展小間数 420 小間（リアル・オンライン展合計、３月１日現在）
内　　容：フランチャイズ（FC）本部による加盟店舗募集をはじめ、ビジネスパートナー募集、店舗支援ビジネス（各種機器やサービス）、店舗開発、独立・開業・新規ビジネスなどの情報を介する日本最大級の FC 展示会。

展示規模拡大（前回（2021 年３月）比較で、25 社、92 ブース増）
コロナ禍で多様化するソロ活市場に対応したフランチャイズビジネスを紹介。
飲食業：キッチンカーをはじめ、客席を持たないクラウドキッチンや、テイクアウト専門店など、
サービス業：完全個室型ジムや AI トレーニング、１対１の相席ラウンジ、セルフエステ、個室対応型デイサービス、ボイストレーニング、シェアラウンジ、個別指導塾など

カーブス社長や、フランチャイズ業界の人気ブロガーがセミナーに初登場
会場内セミナーではカーブス社長や 120 店舗以上経営するメガフランチャイジーなど多彩な顔触れが登壇。

特別企画【店舗 DX・支援ビジネス展】
ニューノーマル時代に対応した従業員の e ラーニングや移転撤退工事のコスト削減提案、人材マッチングサービスなど、店舗向けの支援ビジネスを展示。

URL: https://messe.nikkei.co.jp/fc/

▼コロッケエンターテイメントフーズ コロッケのころっ家	▼FTC 質屋かんてい局

東京初展開！コロッケさんも会場にやってきます！！
ものまねタレント「コロッケ」氏プロデュースのコロッケ専門店。店舗型(路面店・商業施設店)、キッチンカー、ブランドシェア(既存店併設型)の３つの加盟プランから、ご自身に合ったスタイルを選んで開業できる自由度の高い FC 事業をご提案します。

その他にも、コロナ禍でも好調なテイクアウトやゴーストレストラン・クラウドキッチンは、無人餃子、ホットサンド、鰻、干物、焼き芋、SDGs にも貢献の代替ミートカレー、から揚げ、スイーツ、ピザ、ファストフード、ラーメン、そば、タピオカ、スムージーなど多数出展します。

昨年０から今年は６社出展！リユース・質屋・買取業
コロナ禍の断捨離や生前整理、SDGs でのリユースなど、蔓延等防止措置などの「巣ごもり需要」により、在宅時間が増え片付けが進み「不要なものを売って現金化したい」というニーズが高まっています。

また、金取引が活発化していることも後押しになり、今年はリユース・質屋・買取業のフランチャイズが６社も出展します。昔ながらの質屋ではなく、買取スキルを DX 化したり、AI 真贋鑑定システムを取り入れるなど、未経験でも加盟できる仕組みを展示します。（その他、大吉、BRAND OFF、大黒屋、ハードオフ、ベストライフが出展）

◆「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」開催概要◆

名称：日経メッセ 街づくり・店づくり総合展

構成展示会：＜東展示棟＞「JAPAN SHOP」「建築・建材展」「リテールテック JAPAN」
「SECURITY SHOW」
＜西展示棟＞「フランチャイズ・ショー」

主催：日本経済新聞社

会期：2022 年 3 月 1 日（火）～ 4 日（金）10：00～17：00（最終日のみ 16：30 まで）
※ フランチャイズ・ショーのみ 3 月 2 日（水）～4 日（金）開催

会場：東京ビックサイト 東・西展示棟

開催規模：818 社・団体、2204 小間（リアル・オンライン展合計、3 月 1 日現在）

入場料：3,000 円（税込み）
※フランチャイズ・ショーは入場無料
※ウェブサイト（https://messe.nikkei.co.jp/）の来場事前登録で無料（3 月 4 日まで受付）

来場者数：JAPAN SHOP／建築・建材展 70,000 人
（見込み）リテールテック JAPAN／SECURITY SHOW 80,000 人
フランチャイズ・ショー 25,000 人

お問い合わせ： ハローダイヤル 050-5541-8600（3 月 11 日まで）

◆「日経メッセ Online」 開催概要◆

名称：日経メッセ Online

主催：日本経済新聞社ほか

会期：2022 年 2 月 15 日（火）～ 3 月 11 日（金）

出展者数：99 社・団体（ 3 月 1 日現在）

URL: https://messeonline.nikkei.co.jp

※視聴を希望される方はこちらから来場者事前登録をお手続きください。

【「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」とは】

コミュニティーのにぎわいの中心となる「店舗・商業施設」や、ビジネスの拠点である「オフィス」、豊かに暮らすための「住宅」「公共施設・スペース」など、にぎわいあふれる快適で安全な街づくり・店づくりのための最新ソリューション・ビジネスモデルが展示・提案される、この分野において日本最大級の総合展示会です。相互に関連性のある展示会「JAPAN SHOP」「建築・建材展」「リテールテック JAPAN」「SECURITY SHOW」「ライティング・フェア」「フランチャイズ・ショー」と、特別企画やセミナー・シンポジウムなどを同時開催します。 毎回、多数の来場者が会場内で活発な商談・情報交換を実施しています。

「日経メッセ」は 1972 年に初開催、2013 年に総称を「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」へ改称し、日本の街づくりと店づくりに貢献する総合展示会として歴史を刻んでいます。

【本展に関する取材・記事・報道のお問い合わせ】

「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」広報事務局（共同 PR 内） 担当：矢川・杉浦・安田・藤本
TEL：03-6264-2059 / FAX：0120-653-545 Email：nikkeimesse2022-pr@kyodo-pr.co.jp
＜会期中の連絡先＞ 080-8072-4384（矢川）080-9508-9919（杉浦）